

ドイツツアー

大会中、半日又は終日で広島県内を中心とした庭園や植物園などを視察するとともに、名所や文化施設を巡ります。



世羅高原花の森
イングリッシュローズガーデン



広島市植物園



鞆の浦

プレツアー・ポストツアー

福山大会の前には、「世界バラ会連合優秀庭園賞」を受賞したばら園を中心に、日本各地の庭園を巡るツアーを開催。

また、ばら園のみならず、日本らしさが感じられる観光名所や同年に開催される大阪・関西万博などを巡るツアーを企画し、日本の素晴らしさを体験していただきます。

プレツアー 2025年 5月12日(月)～17日(土) 開催

- 1 世界遺産宮島のヤマイバラと瀬戸内・山陰周遊ツアー
(訪問地:広島県、岡山県、愛媛県、鳥取県、島根県)
- 2 球磨川流域のツクシイバラ群生地と九州周遊ツアー
(訪問地:福岡県、熊本県、長崎県)
- 3 大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭、関西・四国のばら園周遊ツアー
(訪問地:大阪府、兵庫県、岡山県、香川県、愛媛県)

ポストツアー 2025年 5月25日(日)～30日(金) 開催

- 4 古都京都巡りと滋賀・岐阜のばら園周遊ツアー
(訪問地:京都府、滋賀県、岐阜県、愛知県)
- 5 越後、北関東のばら園周遊ツアー
(訪問地:新潟県、群馬県、埼玉県、茨城県、千葉県)
- 6 世界バラ会連合優秀庭園賞ばら園周遊ツアー
(訪問地:静岡県、神奈川県、東京都、千葉県)



大会へのご登録

参加登録受付期間	Early Bird (第1次申込)	Regular (第2次申込)
	2024年 7月16日～12月31日 100,000円	2025年 1月1日～3月31日 120,000円

※登録金額は登録内容によって異なります。詳細は大会ホームページをご覧ください。

国際MICE都市・福山へ

世界バラ会議福山大会は福山市が受け入れる初めての本格的な国際会議です。大会を契機にソフト・ハード両面でMICE受入環境を整備し、今後の更なるMICE誘致につなげます。また、福山ならではの魅力的な会場(ユニークベニュー)を周遊しながら開催していただく、福山版・エリアMICEのモデルとなる大会とします。

【問合せ先】
世界バラ会議福山大会実行委員会
事務局:福山市市長公室世界バラ会議推進室
〒720-8501 福山市東桜町3番5号 TEL:084-928-1210
✉ world-rose-convention@city.fukuyama.hiroshima.jp



福山大会応援宣言

福山大会・ばらのまち福山を盛り上げる取り組みを募集中。登録者には、登録証と大会ロゴのピンバッジ(企業・団体等の場合はのぼり旗)をプレゼント。



Roses for the Future

～福山からはじまる、新しい未来～

開催:世界バラ会議福山大会実行委員会

特別顧問 観光庁・農林水産省・国土交通省・外務省・経済産業省・広島県・(公社)2025年日本国際博覧会協会
会長 (公財)日本ばら会理事長
実行委員長 福山市長



第20回 世界バラ会議 福山大会 2025

世界バラ会議は、世界40か国が加盟する世界バラ会連合最大の大会で、3年に1度開催される“ばら”に関する国際会議です。世界優秀庭園賞や、栄誉の殿堂入りばらが決定され、ばらの世界に大きな影響を与える場であるとともに、世界中のばら愛好家の交流の場となっています。



これまでの世界大会

- 第1回 1971年 ハミルトン (ニュージーランド)
- 第2回 1974年 シカゴ (アメリカ合衆国)
- 第3回 1976年 オックスフォード (イギリス)
- 第4回 1979年 プレトリア (南アフリカ共和国)
- 第5回 1981年 テルアビブ (イスラエル)
- 第6回 1983年 バーデンバーデン (ドイツ)
- 第7回 1985年 トロント (カナダ)
- 第8回 1988年 シドニー (オーストラリア)
- 第9回 1991年 ベルファスト (イギリス)
- 第10回 1994年 クライストチャーチ (ニュージーランド)
- 第11回 1997年 ブリュッセルほか (ベルギー・オランダ・ルクセンブルク)
- 第12回 2000年 ヒューストン (アメリカ合衆国)
- 第13回 2003年 グラスゴー (イギリス)
- 第14回 2006年 大阪市 (日本)
- 第15回 2009年 バンクーバー (カナダ)
- 第16回 2012年 サントン (南アフリカ共和国)
- 第17回 2015年 リヨン (フランス)
- 第18回 2018年 コペンハーゲン (デンマーク)
- 第19回 2022年 アデレード (オーストラリア)
- 第20回 2025年 福山市 (日本)



開催概要

2025年 5月18日(日)～24日(土)

5月17日(土) Rose Expo FUKUYAMA 2025開幕 ～19日(月)まで / 福山ばら祭2025開幕 ～18日(日)まで

18日(日) 歓迎レセプション in 福山城公園プロムナード

19日(月) 開会式 in 福山芸術文化ホール リーデンローズ



福山城 瀬戸内の景勝地

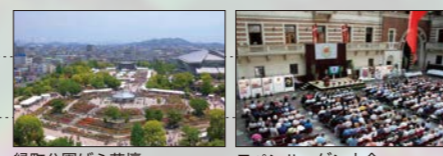
20日(火) 講義「アジアのばら」/ デイツアー to 市内ばら花壇等

21日(水) 講義「品種保存」/ デイツアー to 市内ばら花壇等 / 交流会 in 市内中心部商店街

22日(木) デイツアー to 広島平和記念公園等

23日(金) 講義「耐病性」/ デイツアー to 瀬の浦等

24日(土) 講義「新しい分野」/ 閉会式・フェアウェルディナー



緑町公園ばら花壇 コペンハーゲン大会

Fukuyama ばらのまち福山

戦争復興期の1950年代半ば、「花を植えよう。荒廃したまちに潤いを与え、人々の心に和らぎを取り戻そう。」という声によって、現在のばら公園付近の住民が約1,000本のばら苗を植えたのが、「ばらのまちづくり」の始まりです。それから約70年間の間に、「花は美しい、それを愛し育む人の心はなお美しい」を合言葉に、市内の至る所に小さなばら花壇が作られ、市民みんなで盛り上げる福山ばら祭が開催されるなど、ばらを通じた様々なまちづくりが取り組まれてきました。そして、2016年には「100万本のばらのまち」を実現しました。



Concept コンセプト



「みんなで創る みんなで盛り上げる みんなで輝く」

福山大会では、大会の様々な場面で市民・団体・企業・学校など多様な主体が得意な分野で活躍できる場を創出し、誰もが参画しやすい環境をつくることにより、「みんなで創る みんなで盛り上げる みんなで輝く」大会をめざします。

平和への取組

福山市民が、平和な社会の実現と戦後の復興をばらに託し、愛情をもってばらを育ててきた歴史を共有し、世界の人たちと平和の尊さを分かち合います。また、大会中には広島平和記念公園や、ホロコースト記念館(福山市)を訪れ、平和へのメッセージを発信します。



記念事業を市民・企業等から募集。100件を超える事業を採択。

開会式

福山の文化を感じられる演出やアトラクションで、大会開会を華やかに彩ります。「栄誉の殿堂入りばら」の発表は、世界中のばら関係者から注目を集めます。

講義

ばらの植物学、栽培、育種、歴史・文化などをテーマに各国の研究者や専門家を講師として招き、ばらの最新情報、研究成果の発表などの講義を行います。全15コマを予定しており、国内外のばらに関する研究者・育種家・企業・教育機関から地域性などを考慮した内容の講義を受けることができます。



アデレード大会の様子

ばらの新品種国際コンテスト

日本の天候に適し、対病性に優れた、丈夫で、農業散布を前提としないで育てられ、豊かな景観を創造することができるばらを大会記念ばらとして選ぶコンテストを開催します。5か国から計38品種の応募があった苗を市内に植え付け、2025年まで約2年半育成・管理しながら審査を行います。大会期間中に大会記念ばらを選定します。



Rose Expo FUKUYAMA 2025

約70年間培ってきた「ばらのまち福山」の歩みを未来につなげるため、「ばらの祭典」Rose Expoを開催し、福山の多様な「ばら」の文化を発信します。「ばらの世界を旅する」をテーマに、ローズガーデンの展示、ばらの盆栽・切花・ばらの絵画の展示、ばらのグルメなど多様なばらの魅力を体験できるイベントです。会場全体にばらがあふれる華やかな空間です。



開催期間 2025年 5月17日(土)～19日(月) 3日間
誘客目標 2万人